

B 2 2 . 芸術と文化

人間が種として固有にもっている「知」の創造—音楽、美術、ことばとは何か、人間とは何か！

	音楽(前期)	美術(前期)	ことばの世界(後期)
モジュールII B22 芸術と文化	<p>キーワード: 声楽、日本歌曲、ドイツ歌曲、オペラ、発声、歌唱</p> <p>音楽は、音や声や道具(楽器)を用いてわれわれの感性や思考を表現します。本授業は、それらの表現方法や理解の仕方に加え、声楽曲の鑑賞と実技を通して、人間が創造し、表現する力に関して理解を深める活動を行います。具体的には、声楽曲、オペラ作品、声楽実技に関する講義、それに関する質疑と実技(歌唱)を実践的に行います。また、発声の仕組みを知り、自分の声を活かして歌唱や音読で表現をする活動も行います。</p>	<p>キーワード: 西洋美術史、鑑賞</p> <p>美術は、形而上学的な感性を物理的に具現して表現します。本授業は、美術史を紐解きながら、古代ギリシャ・ローマからルネサンスまでの文化遺産を初めとする彫刻や絵画等について、それらを鑑賞し、その歴史的意義や美術的価値を検討したり、図像の意味や作品の内容、制作意図や目的を考察します。また、作品の歴史的背景も学びながら、美術への理解を深めていきます。</p>	<p>キーワード: 日・英語、外国語活動、ICT機器活用、長崎県</p> <p>英語や日本語を初めとする「ことば」(自然言語)やインターネット、ロボット、AI等に見られる「ことば」(人工言語(プログラミング言語))について考えます。具体的には、ことばとその教育、外国語教育、長崎の先人が接してきた外来語、コミュニケーションの在り方、情報の発信・表現について検討します。授業では、調べ学習により自らの考えを発表したり、他者に働きかけ、他者と係る力をグループ討議で涵養したり、プログラミング言語を用いて、長崎の伝統・文化を発信することを目指します。</p>

人間の営為や人間のみが持つ音楽、美術、ことばを省察し、自分を発見する機会にしたい。